

令和4年度 伊賀市教育研究センターの業務について

I. 基本方針

伊賀市教育研究センターは、伊賀市の教育の発展に寄与することを目的として、教育問題の解明、教育についての基礎的・実地的な調査研究及び情報提供、教育実践上の研修、教育相談を行う機関です。

そのため、伊賀市における教育情報の収集・伝達や教育活動の充実・活性化への支援、教育相談の充実、不登校児童生徒支援を積極的に展開していく実践的な機関を目指します。

II. 業務の概要

- ① 学校教育及び社会教育に係る調査研究に関すること。
 - ・ 教育問題の解明、教育についての基礎的・実地的な調査研究を行い、学校や保護者・地域及び教育行政へ情報を提供するとともに、学校の教育活動に対して様々な支援を行い、教育活動の振興を図る。
- ② 学校教育及び社会教育関係者の研修に関すること。
 - ・ 教職員等の教育関係者の研修を実施し、伊賀市教育関係者の指導力の向上を図る。
- ③ 学校教育及び社会教育に係る相談活動に関すること。
 - ・ いじめ、不登校、生徒指導に関する相談を市民や学校関係者から受け、解決に向けての支援を行う。
- ④ 不登校児童生徒支援に関すること。
 - ・ 不登校児童生徒の学校復帰並びに社会的自立に向けた支援を行う。
 - ・ 早期支援につながる教育相談や研修会などを実施する。

III. 事業計画

1. 運営方針

21世紀を生きる子どもたちを育む私たちに求められていることは、子どもたちが、直面する様々な課題に柔軟にかつたくましく対応し、社会人・職業人として自立していくことができるよう、キャリア教育を進めることです。

そのためには、子どもたち一人ひとりの個性を生かし、可能性を伸ばすとともに、人間尊重の精神と豊かな感性を養う人権・同和教育と「確かな学力」を身につけ、「生きる力」を育むことが必要です。

そこで教育現場と緊密な連携を保ちながら、以下の事業を推進し、伊賀市の教育の充実に寄与するよう努めます。

- (1) 教育現場における教育内容・教育方法を工夫改善するための研究を行います。
- (2) 教育課題に対応する研修の機会を提供します。
- (3) 学校・集団・学習の不適応等についての教育相談・指導を進めます。
- (4) 教育資料を収集・整理し、資料提供するなど教育情報センターとしての機能の充実に図ります。

2. 令和4年度事業計画

(1) 研究・研修の推進

- 今日的教育課題に対応する研修講座を実施します。
 - ①学力向上・指導力向上研修
 - ②人権・同和教育
 - ③キャリア教育
 - ④道徳
 - ⑤小学校外国語教育
 - ⑥情報教育
 - ⑦1人1台端末活用研修
 - ⑧特別支援教育
 - ⑨生徒指導
 - ⑩郷土教育
 - ⑪外国人児童生徒教育
 - ⑫初任者研修
 - ⑬管理職研修
 - ⑭今日的教育課題
 - ⑮その他

(2) 教育実践への支援

- 教育研究活動や校内研修、指導力向上等の授業実践研究の支援に努めます。
- 地域講師（ボランティア・ティーチャー）の情報を一元化し、各校・園に提供します。

(3) 教育相談の充実

- 教育相談員による相談：月～木曜日（9:00～16:00） TEL：0595(24)0783
- カウンセリング（要予約） 予約電話：0595(24)0783
水曜日（10:00～17:00） 金曜日（10:00～17:00）
- 教育支援センター（ふれあい教室）・教育相談・カウンセリング部門の連携を密にし、迅速で適切な対応に努めます。
- 教育支援センター（ふれあい教室）指導員・教育相談員の研修を進め資質向上を図ります。

(4) 関係機関との連携

- 学校訪問（定期・随時）を行い、情報を共有し、適切な対応方法を検討します。
- 学校の教育相談部門やスクールカウンセラーとの連携に努めます。
- 児童精神科・臨床心理士、スクールソーシャルワーカーとの連携を進め、より専門的な助言を得て児童生徒・保護者・教職員への支援に努めます。
- 児童相談所や伊賀市社会福祉協議会就労支援課「n e s t」等との連携を進めます。

(5) 児童生徒・保護者への支援

- 教育支援センター（ふれあい教室）での活動（スポーツ教室・調理実習・創作活動・栽培活動など）を有効に活用し、児童生徒の学校復帰、社会的自立に向けて支援します。
- カウンセリング機能を充実し、児童生徒や保護者への支援を行います。
- 市民に周知するため、広報活動を行います。（ふれあい教室ホームページ・パンフレット）

(6) 指導資料の収集と提供

- 各校研究紀要などの研究成果や各種教育図書、研究資料等を収集・整理し、教育現場における研修や研究に広く活用できるよう教育情報の提供に努めます。
- 教育研究センター「たより」や「研修ニュース」を発行し、センターの行事や研修講座案内、研修内容などを伝えます。
- 教育研究センターホームページを定期的に更新し、教職員・市民に情報を伝えます。
- 教育研究センター事業・活動報告を発行します。